



学校の安全分野の取組



小学校

目標 校内等でのけがの減少

取組

- ・校内パトロールの実施
- ・危険箇所マップづくり
- ・「危険」などの表示
- ・ポスターの掲示
- ・集会活動での呼びかけ



中学校

目標 運動部活動でのけがの減少

取組

- ・キャプテン会議の開催
- ・入念な準備運動の実施
- ・練習前後の用具、場所の安全点検の実施 **NEW**



★学校の安全分野の取組状況★

学校の安全分野では、中学校における運動部活動でのけがのさらなる減少に向けて、「練習前後の用具、場所の安全点検の実施」の取組を新たに追加しました。

安全点検によって把握した危険箇所等をキャプテン会議で情報共有することで、取組の相乗効果が期待されます。

また今後は、今年度中に小・中学校それぞれのモデル校を新たに選定し、モデル校での効果的な取組事例等を市内全小中学校に周知しながら、取組の活性化を図り、けがの減少につなげていく予定です。

第11回 鹿児島市セーフコミュニティ推進フォーラムを開催しました!

令和5年1月10日(火)に、川商ホールにおいて、11回目となるセーフコミュニティ推進フォーラムを開催しました。フォーラムでは、日本セーフコミュニティ推進機構の白石陽子氏による「セーフコミュニティの取組事例紹介」や鹿児島大学法文学部法経社会学科 准教授 金子満氏による「みんなが元気になるコミュニティづくりー地域共生社会を目指してー」をテーマとした講演などを実施しました。

参加者からは、『地域活動に対する考え方を考えるきっかけになった』との感想をいただくなど、充実したフォーラムとなりました!

